

介護報酬減算リスク対策・加算の算定のヒントがここに！

転倒・転落リスクアセスメント研修会

ヒヤリハット報告書が形骸化している...

ほかの施設の取り組み状況を知りたい！

現場に生きる具体的なリスクの見立て方がわからない...

適切なアセスメント + 多職種連携 = 現場のケアの向上！！

「事故発生の防止・再発防止対策」の義務化への適切な対応は「科学的介護推進体制加算（LIFE）」や「ADL維持等加算」の算定につながり、そして何より現場での「気づきの力」により**利用者の自立支援と安全**に直結します。

ぜひ生活場面の捉え方の引き出しを増やし、明日のケアに活かしませんか？

◆ 開催日時

令和8年8月19日(水) 午後1時30分から
午後3時30分まで

◆ 会場

大河原合同庁舎 4階 大会議室（柴田郡大河原町字南129-1）

◆ 対象

介護保険サービス事業所、居宅介護支援事業所、障害福祉サービス事業所、
医療機関・訪問看護事業所、行政関係者等

◆ 定員 80名

◆ 内容

(1)行政説明

「事故予防にかかる制度の動向、および管内の事故報告の状況」

(2)講義

「転倒、転落の予防につなげるアセスメント

～生活場面から考える、明日のケアにつなげる～」

講師：櫻井 健太郎 氏（医療法人社団 脳健会 仙台東脳神経外科病院 理学療法士

/ 宮城県リハビリテーション専門職協会 理事）

理学療法士として臨床に携わる傍ら、市町村広域支援アドバイザーとして市町村の地域ケア個別会議の立上げや後方支援、リハビリ専門職の職能向上に尽力。生活場面に即した実践的なリスクアセスメントについてお話しいたします。

(3)実践報告「多職種で取り組む転倒予防の実践(仮)」

報告者：佐藤 友衣 氏（医療法人社団 リラの会 介護老人保健施設リラの郷 理学療法士）

老健における多職種連携の具体的な取り組み。現場でケアの質を高める具体的な実践報告です。

(4)意見交換「ケアの現場での転倒予防について」

地域の多職種と直接、日頃の悩みや工夫を情報交換できる貴重な機会です！

宮城県仙南保健福祉事務所

成人・高齢班

☎0224-52-3120

申込み↓



申込必切 8/10(月)

